

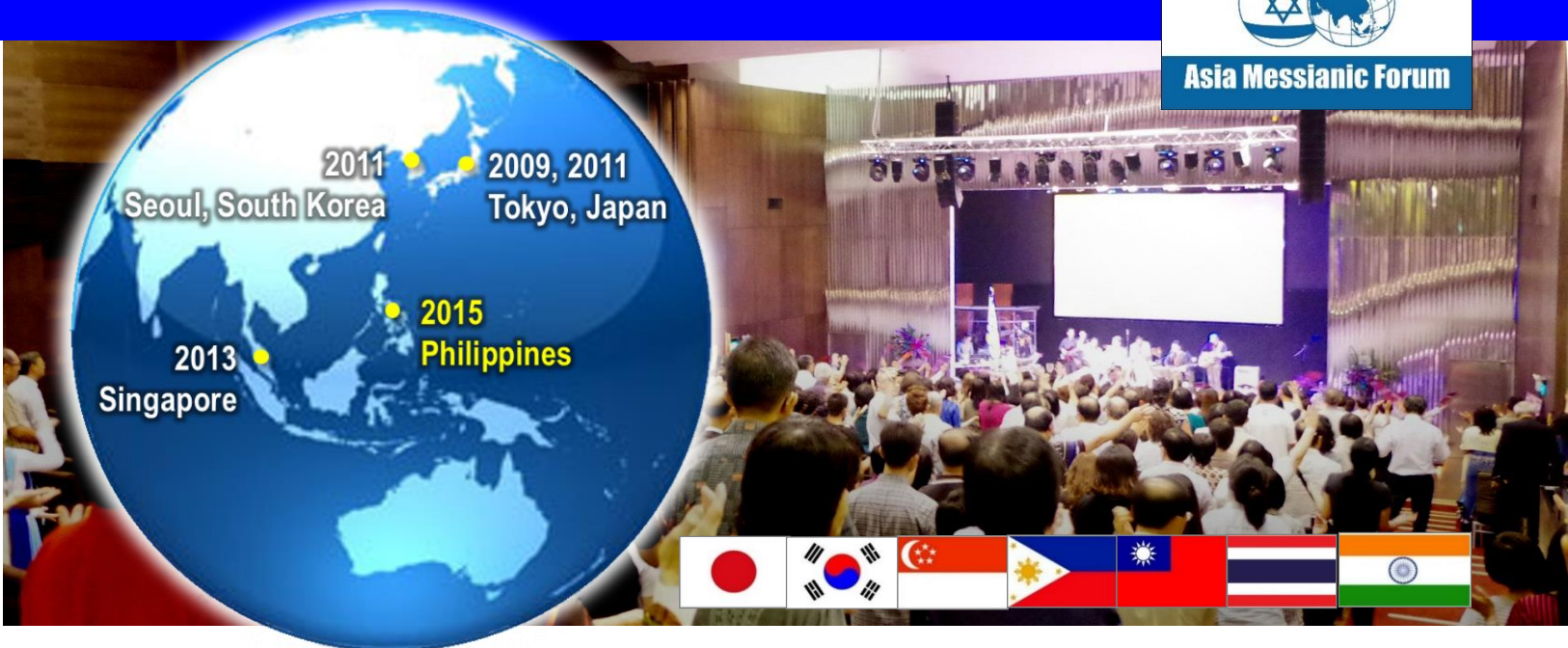
アジア・メシアニック・フォーラム

Asia Messianic Forum 2015

הפורום המשיחי האסייתי



Asia Messianic Forum



イスラエルのビリーバーとアジアのクリスチャンの一致を目指す
聖会が、日本から始まってアジアの各地を回っています！

日本 プレ大会

大阪:8月 4日(火) 大阪クリスチャンセンター
東京:8月10日(月) お茶の水クリスチャンセンター

東京会場のみ要予約。お申込みはお電話で。

いずれも午後2時～5時 参加無料、席上献金あり。

イスラエルのユース・ミニストリー「ネティバー」代表のジョエル・ゴールドバーグ師(写真)のほか、韓国、台湾、シンガポールからも代表が参加。また、フィリピンのAMF実行委員会からはビューラ・バドゥア代表がビジョンを語って下さいます。大阪と東京の間の日程に、アジア各国の代表が戦後70年を迎える広島・長崎を訪れ、日本の癒しのために祈って下さる予定です。



フィリピン 本大会

11月3日(火)～5日(木) 各日 午後1～9時
会場:グリーンヒルズ・クリス
チャン・フェローシップ

フィリピン パッシング市オルティガスセンター内
本大会には、ヨセフ・シュラム師、エイタン・シシコフ師、ピーター・ツカヒラ師らがメッセージ。参加費は当日払いの場合、夕食付で80米ドルですが、早期にお申込みいただくと割引があります。詳細は <http://www.messianic.asia/> まで。会場付近のホテル情報は、ウェブサイトに案内があります。日本国内からのご登録・お問合せはシオンとの架け橋が行っております。日本からの参加ツアーは計画しておりませんが、サポートをご希望の方はお問合せ下さい。



シオンとの架け橋

神戸市中央区中町通 2-2-18 平戸ビル4F

A Bridge between Zion and Japan

電話:078-341-7501 FAX:078-341-7502

日本 プレ大会 講師 ジョエル・ゴールドバーグ師紹介

厳しい状況に直面するイスラエルのメシアニック・ジューの若者たちを支える活動を行っている、イスラエルのユース・ミニストリー「ネティバー」の指導者が、ジョエル・ゴールドバーグ師です。

キリスト教に対する反感が強いイスラエルでは、メシアニック・ジューの若者は学校や兵役の間に厳しい試練に遭遇します。彼らを支えるため、イスラエルにはいくつかの全国的なユース活動がありますが、ネティバーは常勤職員を持つ、本格的なミニストリーです。

ゴールドバーグ師は1969年にアメリカに生まれま

したが、育ちはイスラエル。兵役後、イギリスの神学校で学び、1996年にイスラエルに帰還しました。その後しばらく、コングリゲーションで奉仕しながら、デザイナードとしても働きました。2005年、イスラエル聖書大学のエズ・ソレフ学長らの協力を得てネティバーの働きを始めました。

日本のクリスチャンの若者たちと、イスラエルのメシアニック・ジューの若者たちの間に「架け橋」を作りたいとの思いで、AMFプレ大会の講師としてお招きしました。どうぞご期待ください。

フィリピン本大会 実行委員会から日本の皆様へ

ホロコースト終結から70年を迎えますが、諸国はまだ反ユダヤ主義の恐るべき力を理解していないようです。国々の指導者たちはイスラエルと選民に対する主の計画を妨害し続けています。その一方で、ホロコースト生存者を含む多くのユダヤ人たちから、メシアに出会ったとの証言を聞くようになりました。世界の指導者たちのイスラエルとユダヤ人に対する態度が、あまりに盲目的であることは悲しいことですが、その一方で、ユダヤ人の目が開かれ、ユダヤ人の信徒と異邦人の信徒が聖霊の働

きにより一つであることを理解しつつあるのは喜ばしいことです。

アジアに真理を知らせておられる主の業をほめたたえましょう。そのために、11月3～5日にマニラで開催されるアジア・メシアニック・フォーラムに期待しています。8月には、日本で開催されるプレ大会のために訪日する予定です。皆様お会いできるのを楽しみにしています。 シャローム！

ビューラ・S・バドゥア フィリピン大会実行委員会

アジア・メシアニック・フォーラムの歩み 2008年から2015年へ

2008年、私たちはイスラエルで3人の講師に来日交渉をしていました。すると、講師の側から、3人同時に来日してアジアの国際聖会を開催するという提案があったのです。そこで、私たちは全く未経験だった国際聖会を開催することになりました。中川健一先生、奥山実先生ら多く先生方のご協力を頂くことができ、さらに日本国内でも100以上の教会や団体から開催協力を頂きました。不思議な導きで駆けつけていただいた、韓国、シンガポール、そしてタイの代表と共に、アジア・メシアニック・フォーラム（AMF）2009年大会が祝福のうちに大阪・東京で開催できました。

翌2010年になって、韓国で開催されたイスラエル祈禱聖会に、私たちも招かれました。その聖会で超自然的な和解を体験し「イスラエルを通じてアジアの民族が一つになる」というビジョンを見せられました。そして韓国の団体との関係が深まり、2011年のAMFは日韓で共同開催することになったのです。

2011年大会は日韓のほか、シンガポール、インド、フィリピン、香港、台湾からも参加いただき、素晴らしい聖会となりました。アジアの和解に尽力された尾山令

仁先生も講師として参加して下さいました。

韓国から大会旗を持ち帰っていただいたのは、シンガポールのカルディゲス師。師の呼びかけで多くのシンガポールの教会が協力し、参加者が20か国以上から集まる、とても祝福された集会となりました。

シンガポールから大会旗を持ち帰って頂いたのが、フィリピンのバドゥア師で、第4回AMF2015は、マニラで開催されることになります。2017年も、すでに台湾での開催が決定しています。

AMFに参加して来たアジア七か国の代表は、昨年秋と一緒にイスラエルを訪問する「AMFツアー」を実施しました。その際、アジアの兄弟たちから提案されたのが「戦後70年」という主題です。

この70年間、日本から多くの謝罪と和解のミッションがアジア各地を訪れたが、今度はアジア各国が代表を日本に送り、多くの血が流された広島・長崎を訪れ、日本の癒しのために祈りたい、と提案があったのです。

せっかく各国代表が来日されるなら、AMFのプレ大会も開催したいと考え、大阪・東京での開催が決まりました。どうぞご参加ください！

関連集会案内：アジア太平洋シャロームキャンプ（福島市で開催）

2009年エルサレムで始まった台湾と沖縄の和解と祝福の歩みが、アジア諸国を巻き込みイスラエルに至っています。戦後70年に日本とアジア諸国の主の赦しと和解を宣言し、アジアのリバイバルとイスラエルの救いの完成に向かう主の御心を受け止め、福島を祝福することを通して日本の霊的復興を祈ります。キャンプは一般参加不可ですが、以下の「公開フェスティバル」はどなたでもご参加いただけます。（席上献金あり）

日時：8月8日（土）午後6時～8時30分

場所：福島市アクティブシニアセンター A・O・Z 多目的ホール

福島駅東口徒歩10分 福島交通飯坂線曾根田駅徒歩1分 MAX Fukushima 4階
各国代表からのメッセージや楽しいパフォーマンスを予定しています。

【パートナーシップ・チーム】台湾・南投靈糧堂、大阪・日之出キリスト教会、京都・京都グローリーチャーチ、宮古島・瑞慶山道弘 師、大阪・竹内宣雄 師、アジア・メシアニック・フォーラム（AMF）【ホスト教会】福島旭町キリスト教会

